

e-サイエンス

超大規模実問題に挑戦する
アルゴリズムと計算技術

❖ FIT2012 (第11回情報科学技術フォーラム) イベント企画

プログラム

入場無料 ※

- ☞ ビッグデータ時代における科学的課題への新たなアプローチ法
 - ◇ 西尾章治郎 (大阪大学 教授)
- ☞ e-サイエンスに向けた革新的アルゴリズム基盤プロジェクトの紹介
 - ◇ 加藤直樹 (京都大学 教授)
- ☞ 東日本大震災後、節電時の首都圏電車ネットワーク混雑シミュレーション
 - ◇ 田口東 (中央大学 教授)
- ☞ パーソナルゲノム時代に必要とされる情報科学とスーパーコンピュータ
 - ◇ 井元清哉 (東京大学 准教授)
- ☞ 次世代スパコン技術を用いた超大規模グラフ解析と実社会への応用
 - ◇ 藤澤克樹 (中央大学 教授)

2012. 9.4 火

13:00--15:00 【入場無料 ※】

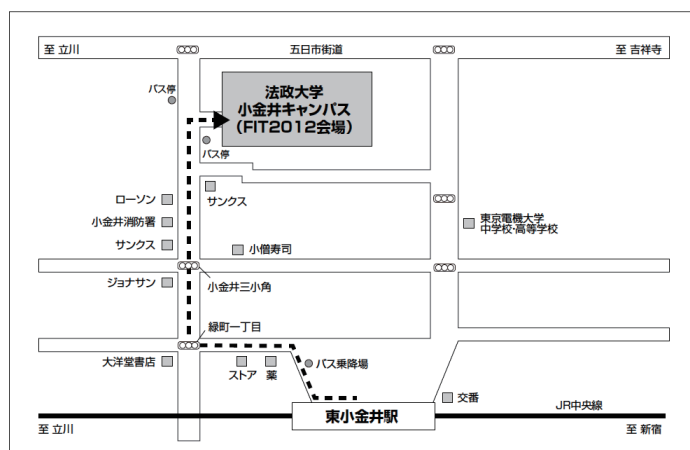
法政大学 小金井キャンパス

第2イベント会場

※ 法政大学西館ロビーの「総合受付」で、無料公開の受付をされまして第2イベント会場にお越し下さい。

問合せ先: qes@t.kyoto-u.ac.jp

交通案内図



主催: 日本学術会議 E-サイエンス・データ中心科学分科会 代表: 北川源四郎 (情報・システム研究機構 機構長)
 電子情報通信学会 コンピューテーション研究会 委員長: 今井桂子 (中央大学 教授)
 e-サイエンスに向けた革新的アルゴリズム基盤 代表: 加藤直樹 (京都大学 教授)